
**起業を目指す学生応援！未来につながるビジネスアイデアを発掘し、
内面美容の認知拡大と人々の健康寿命の延伸に貢献**

学生向け起業アイデアコンテスト

インナービューティブランド「エステプロ・ラボ」を展開する株式会社プロラボホールディングス（東京都港区／代表取締役兼CEO 佐々木 広行：以下当社）は、2022年4月23日（土）に早稲田大学イノベーションリサーチセンターにて行われた「学生向け起業アイデアコンテスト」の本選を特別サポートいたしました。

本選では、ファイナリストとして選ばれた11組20名のアイデアの応募者が、ステージの上で審査員に対して、3分間のプレゼンテーションを行い、審査員の厳正なる選考により、グランプリ1組、準グランプリ1組、エステプロ・ラボ賞2組が選出され、表彰されました。



【優秀な人財を発掘し、起業家へと育て上げたい】

今回のイベントをサポートするに至った背景には、当社代表 佐々木の熱い思いがあり本コンテストサポートにあたり次のように語っています。「私は、学生時代から起業すること目標としていました。これからは、社員の中から経営者を輩出したいという思いを抱えています。本コンテストでは、従来の考え方にとらわれず、夢や希望にあふれたアイデアを募集いたしました。起業を目指している学生にビジネスアイデアの発信の場を設けることで、初めての相手や聴衆に自分のアイデアをわかりやすく説明し、聞き手に共感や新たな発想を生み出す力を学生に与えて、未来の起業家の育成に貢献できればと考えております。」

【ユニークなアイデアの中からグランプリが決定！】

全11組のプレゼンテーションを新規性・実現可能性などの観点から厳正なる審査が行われ、早稲田大学の小池伶佳さん、小山佳佑さん、西川貴章さん、粕谷向日葵さん、宋美慶さんのチームによる『ジャンク風健康食品レストラン』が見事グランプリを受賞いたしました。

「体に良いジャンクフード」をキーワードに、一般的に手軽で食べられることが多いジャンクフードの原料を、健康的なものに置き換えて作成するというアイデア。オーガニックレストランの市場規模などのバックグラウンドからSNS映えという拡散力についても考慮された内容で、アイデアだけでなく、表現力や熱意に加えて3分間という時間内で要点を絞って完成されたプレゼンテーション力についても審査員の方々から称賛の声が上がりました。



本コンテストの審査員たちは、「学生の皆さんの着眼点や着想はとても素晴らしく、このような場で独自のビジネスアイデアを発信することは貴重な経験になったと思う。」
「今後はこのアイデアの具体性やPR法などについても視点を広げていき、それぞれの意見を話し合っていくことで、さらにブラッシュアップを重ねることを期待する」「皆さんのような柔軟発想と若い力で是非これからの日本を元気にしていってほしい」と各自の思いを語り、イベントの幕を閉じました。

今回、発表されたアイデアが新たな事業スタイルとしていつか実現する可能性も期待されます。このようなイベントをきっかけにベンチャースピリットを持った未来の起業家たちの成長の場を提供できるように、プロラボホールディングスはこれからも学生支援に注力して参ります。



【起業を目指す学生必見！イベント概要】

《本選会場》

早稲田大学イノベーションリサーチセンター 東京都新宿区早稲田鶴巻町5-1-3

《特典》

グランプリ（1組）賞金 100,000 円相当の金券＋エステプロ・ラボ商品
準グランプリ（1組）賞金 50,000 円相当の金券＋エステプロ・ラボ商品
エステプロ・ラボ賞（2組）エステプロ・ラボ商品

《応募対象》

年齢 18 歳以上の日本で学ぶ大学生・大学院生。

4 月 23 日に実施する本選に出席可能な学生。個人、チーム応募可能。

《応募テーマ》

いずれかの事業を選びビジネスアイデアを自由に考案し、動画投稿

1. 商品事業<インナービューティープロダクトの開発>
2. コンセプトサロン事業<インナービューティーサロンの運営>
3. メディカルスパ事業<再生医療機関と提携した会員制メディカルスパ>
4. 無農薬ファーム事業<微生物活性型農法 プロラボファームの運営>

《審査員》

佐々木広行

(株式会社プロラボホールディングス代表取締役兼CEO)

竹山春子

(早稲田大学理工学術院生命医科学科教授)

一木広治

(BEYOND 2020 NEXT FORUM代表幹事早稲田大学研究院客員教授)

益若つばさ

(モデル・商品プロデューサー)

【会社概要】

名称：株式会社プロラボホールディングス

住所：〒108-0073東京都港区三田3-7-18THE ITOYAMA TOWER 7F

URL：<http://www.esthpeo-labo.com>

担当：齋藤、藤本、福田、鈴木

電話：03-6436-9750

メール：press@prolabo.co.jp